

## 人権理事会 アルビニズムの人々に関する専門家が発言

2024/03/06

### 国連人権高等弁務官事務所

アルビニズムの人々の人権享受に関する独立専門家が人権理事会で発言した。内容は以下のとおり。アルビニズムの人々の質の高い教育の障壁には、学校教育・スポーツ・高等教育からの排除、支援機器を含む合理的配慮の欠如、アクセスしにくい交通システムによる通学の課題、攻撃の恐怖、皮膚がんを引き起こす可能性のある強い日差しを受ける恐れ、蔓延する汚名と差別等がある。特に教育分野で働く専門家がアルビニズムについて認識を高めるために強力な努力が必要であり、これによって汚名と差別の根本原因への取り組みが進むであろう。アルビニズムの人々は視力障害や高い皮膚がん罹患率のため障がい者でもあり、教育は彼ら特有のニーズに合わせたものでなければならない。質の高い教育の障壁は低所得国でさらに高まるが、高所得国でも質の高い教育を達成するための闘いがある。従って、こうした障壁に効果的に闘う措置を世界的に採用する必要がある。